

瑞穂市議会議員選挙公報

瑞穂市選挙管理委員会

この公報は、候補者から提出された掲載文を写真製版により印刷して作成したものです。

市民の皆様と共に歩み、いたわりの分かる男



ほり たけし
堀武

福祉

心の病に対して正しく理解し障害者の社会復帰を温かく迎える地域環境づくりが必要です。

障害者の皆さんが社会生活の出来るよう、職場の確保とグループホームの建設の支援をお約束します



教育

いじめは犯罪です。

いじめられた子供の人権は、いじめた子供の人権より軽んじられています。いじめには教師、家庭、地域の皆さんの総合的協力が必要です。



社会環境

住民生活を優先した道路、排水路の整備、地域の皆さんが集うことの出来る自然豊かな公園整備と公共下水の整備



私は以上のことを中心に議員活動をすることをお約束します。

議員活動はブログをご覧ください。
「瑞穂市議会議員堀たけし」で検索



Email: horitake2@yahoo.co.jp

誰もが「ここで暮らしたい」と思う魅力あるまちの創出を目指して！

【財政力強化に向けた取り組みは】

施設の統廃合や長寿命化、広域連携による相互利用や民営化を検討し資産のスリム化を進めるとともに、マネジメントシステムを構築します。また土地区画整理を積極的に進め、企業が進出しやすい環境を整備します。

【高齢者や障がい者の福祉施策は】

高齢化社会に備えた地域包括ケアシステムの構築、介護施設の整備、障がい者のためのグループホームやショートステイなど、民間施設の進出を促す環境整備を図り、福祉の充実に努めます。

【子育て支援や教育の充実は】

産前・産後ヘルプ事業への助成や新生児誕生祝品の創設、送迎保育ステーションの設置を推進します。またイノベーション（卓越した）人材を育成するための支援システムを構築します。

【安全・安心なまちづくりは】

水路の流水能力チェックと今後の湛水能力の低下を予測し、水路断面の改良や雨水貯留施設の整備など水害対策を推進します。また防犯カメラの設置を推進し、自治会単位の整備に対しては助成制度を設けます。



たかとし
古川



きたくら
北倉
としはる

健康で明るい街作り

多くの市民の皆さんが、何時でも運動できる場所出来る環境を作り、週1回の健康体操の推進

子どもたちが元気に活動できる環境

外で楽しく遊べる子どもたちを沢山育てます

健康な街で医療費削減

医療費削減で得た財源で、障害者、介護の支援に回す

市民と行政の協働

行政では出来ない所を、市民団体に補い、行政のスリム化を図る

穂積駅、市役所の駐車場問題

みずほバスの活用により、駅の混雑、役所の駐車場問題を解決していきます

イベントがいっぱいの街

月に一度、何処かで行うイベントを、市民が考え、行政や企業が応援していく

新しい風を

市民と共に



五期二十一年間議会議員として皆様と共に市政に携わって参りました



ふじはし
藤橋
れいじ

活力ある住みよい

瑞穂市を目指して

◎生涯スポーツ実現の基盤強化

- 全国リクリエーション大会の成功（ターゲット・バードゴルフ、グラウンド・ゴルフ）
- サッカー場・ゲートボール場・グラウンド・ゴルフ場の充実

◎教育施設の拡充

- 生津校区内における保育所の新設
- 学童保育施設の充実

◎安心・安全な瑞穂市づくり

- 生津校区に消防団詰所（車庫）の新設
- 高齢者・身障者に対する諸制度の確立
- 災害時の避難場所（公園）の新設

プロフィール

（昭和14年4月14日生まれ）

〈現在〉

- 瑞穂市議会議員
- 瑞穂市消防団顧問
- 瑞穂市体育協会副会長
- 瑞穂市ソフトボール連盟会長
- 瑞穂市青色申告会会長
- もとす広域保護司
- 北方警察署管内アパート等防犯連絡協議会会長
- 岐阜県消防協会評議員
- 〈役職歴〉
- 瑞穂市議会議長
- もとす広域連合議会議長
- 穂積町消防団長
- 生津小学校初代PTA会長
- 穂積町PTA連合会長
- 岐阜県PTA連合会副会長
- 県立大垣女子高等学校校友会会長

瑞穂市議会議員選挙公報

瑞穂市選挙管理委員会

この公報は、候補者から提出された掲載文を写真製版により印刷して作成したものです。



くまがい さちこ
無所属

一 子ども

◎瑞穂市は県内一の人口増加率です。コキアタリバッタリの施策をやめ、中長期計画に基づいた乳幼児支援(待機児童対策)・学校教育に取り組みます。

二 地域づくり

◎急速な高齢化に地域で対応できるように、拠点づくりと見守り体制を進めます。

三 議会改革

◎政争に明け暮れる議会はコリコリです。オール瑞穂で駅前再開発やその他重要政策に取り組み議会づくりを努めます。

<取り組んできたこと>

ほづみ幼稚園民営化・清流中央保育園建設・大月陸上競技場建設・下穂積公園等に市民の皆様と反対してまいりました。幼稚園の3年保育の実現・種痘保育園の改築の決定等も。皆様の税金は皆様の手に還元できるようにがんばります。

詳細はブログをご覧ください。
★(1)★でお読み下さい。



全日本おぼちゃん党

議員



プロフィール

- *1946(昭和21) 伊豆に生まれる
- *1968(昭和43) 立教大学文学部日本文学科卒
- *1973(昭和48) 旧穂積町に転入
- *1980(昭和55) 子どもの本を読む会かかんがを創設
- *2000(平成12) 最後の穂積町長選挙に立候補
- *2004(平成16) 瑞穂市議を務める現任三期目
- *2008(平成20) ひずみちゃんづくりの会を創設

<主に取り組むこと>



日本共産党公認
小川 さとる
政党役員・63歳

★★みなさんの願い、かならず市政に届け、実現に全力でがんばります★★

保育所の待機児童数は、瑞穂市は県下最多です。安心して子育てができる市政に変えましょう。

一方で、一人暮らしの高齢者や老々介護も深刻です。みずほバスは不便→通院や買い物なども気軽にできません。弱者の高齢者を一人も孤立させない支援が必要です。

「共産党がない議会では願いはとどかない」と、身の引き締まる思いです。みなさんの願い実現に全力で頑張ります。どうか、この私を今度こそ市議会で働かせてください。

わが家の3人の子とも達は、地域のみなさんにお世話になつて巣立っていきました。「誰もが安心して住み続けられる」瑞穂市をめざし、みなさんに恩返しする決意です。

☆☆私のお約束☆☆

戦争法廃止の声を市議会へ！

消費税10%への増税中止、安倍政権の暴走から市民のくらし・福祉を守ります。

国保税1人1万円の引き下げを！

国保の基金(貯金)を活用し、高すぎる国保税の引き下げをすすめます。

通院・買物支援、タクシー助成の拡充を！

県下最多！待機児童の解消します！

岐阜県下最多の待機児童を解消し、安心して子育てできる瑞穂市にします。

再生産できる米価の実現を！



にしおか
西岡 いっせい

市政のご意見番！

当選8回の経験と実績

生年月日 昭和23年1月1日 68歳
学歴 中央大学法学部卒業
議員歴 昭和62年4月、穂積町議初当選(通算8回当選)

高校生(18歳までの医療費の無料化

高校生(18歳までの医療費の無料化を棚橋市長の公約通り、4月1日にさかのぼって実施するよう求めます。

高齢者福祉の充実

医療保険料の減免制度の拡大、医療費の補助、特養新設など、高齢者が健康で安心して生活できる施策を求めます。

公共下水道事業の推進

瑞穂市の汚水処理人口普及率は、県内21市平均92.3%内公共下水道77.7%に対し、最低の54.1%内公共下水道8.1%。生活基盤の整備は自治体の責務です。

常設型住民投票条例の制定

市政の重要問題は住民投票の結果を尊重して決定すべく、発議の要件などを満たした場合、いつでも住民投票ができる常設型の住民投票条例の制定を求めます。

公契約条例の制定

市発注の工事や業務委託で労働者に支払われる賃金等について、規定水準以上の支払いを受注者に義務付ける公契約条例の制定を求めます。



松野 たかし
41歳

昨今、県内の市町村では子育て支援・介護福祉支援サービスに着手し2025年問題の対策を進めています。ただ残念なことに昨年以降、瑞穂市は何一つ進んでいません。

防犯対策、憩いの施設、インフラ整備など優先的に行うための予算の見直し、長年、瑞穂市でご活躍されたお年寄りの生活を介護、福祉でしっかりと守りし、子育て世代の負担を軽減し、子供からお年寄りまで笑顔で過ごせる街づくりを目指します。

消費税10%の導入が近づくと、今これらの支援サービスを早急に進めなければならないと考えています。

介護・福祉に待たない！

義務教育中の給食費を所得制限に応じて引き下げ、後に無料化を目指します。

介護・福祉施設増設を目指し、お年寄りをお守りし、共働き、子育て世代の生活支援を目指します。

各支援サービスを地域振興券の発行で商店街の活性化を目指します。



瑞穂市議会議員選挙公報

瑞穂市選挙管理委員会

この公報は、候補者から提出された掲載文を写真製版により印刷して作成したものです。



民進党公認
松野まひろ

また、ひろ、ひろ、地域創生、
⑤の提言

① 親子の“夢が育つ”まちづくり

昭和40年代に建設された穂積保育所は施設が老朽化し、調理場など給食設備がなく3才未満児の受け入れ体制が整備されていない、早期建て替えに力を入れます。
3才未満児の待機児童の解消と放課後児童クラブの充実を図ります。
子育てに心強い支援体制を充実させ、共働きの家庭と仕事の両立を支えます

② 誰もが健康で“生き生き”暮らせる“まちづくり”

国民健康保険の税率と賦課方式の見直しをします。
市内に総合的な医療機関の設置と救急医療体制の充実を
高齢者、障がい者の方の自主運行バス料金の無料化と路線体系の見直しを推進します。

③ 安全で安心な“住みよい”まちづくり

生命と財産を守る中小河川改修工事の早期完成を推進します。
災害の発生に備えた防災講座、訓練の実施による減災対策に力を入れます。
災害発生時の支援物資配給システムを見直します。

④ 皆様の声がよく届く“市民参加”のまちづくり

政策形成過程から、わかりやすく市民に情報公開を行うよう行政に求めます。
行政サービスを向上させ、市民の多様な意見を市政に反映させていく機能強化を求めます。
地域の特性を活かした街づくりの計画を市民参加型に進めます。

⑤ 将来の“産業発展の芽を育てる”まちづくり

当市に根づく企業誘致で産業の体質強化と雇用創出に力を入れます。
安全、安心で健康によい農産物の生産振興と地産地消を推進します。

みずほを愛する心でチャレンジ&チェンジ



もり
森はるひさ



活力ある財政基盤整備

「雇用を創出し、人が集まるまちをめざして」
●公共事業インフラを見据えた企業誘致。
●イノベーション強化に向けた、産業・学校・行政・金融機関の連携。
●農家の6次産業を強化・推進。

安全で快適な生活環境整備

「安全に安心して暮らせる生活環境をめざして」
●川や自転車道を拠点とした道路整備。
●局地的豪雨を見据えた河川改修や治水整備。
●学び家の有効活用、防災対策。

教育・子育て支援の充実

「子どもがのびのびと活動し学力を高めることのできる教育環境をめざして」
●子育て支援、教育費の負担軽減。
●学力向上のための教育の質の改善。
●いじめ防止など子どもの安全確保。

医療・福祉の充実

「いつまでも自分らしく生きられる長寿社会をめざして」
●在宅医療・介護連携の推進。
●地域包括ケアの拠点拡充による介護・生活支援の充実。
●障がい者施設の新設や利便性の向上、就労支援の推進。



わかぞの
若園 正博

自由民主党公認

生きがいと安らぎのある
まちづくりを進めます。

地域はもう一つの学校です



●いつ発生するか予測できない大規模災害に対する防災体制の確率、防災対策を強化し、くらしの安全を守ります。

●魅力ある商業・農業の活力あるまちを目指し、雇用の拡大など若者が定住できる元気なまちづくりを進めます。

●道路・公園など都市基盤や生活環境の整備をさらに推進し、快適に暮らせるまちづくりを進めます。

自民党公認



プロフィール
昭和37年2月生まれ 54歳
元職
本田小学校PTA会長
穂積北中学校PTA会長
現職
椋山女学園大学・中京大学講師
書道研究 華門会 理事長
岐阜経済大学校友会「伊吹嶺会」監事

ホームページ 庄田あきひと 検索 私の4つの方針

市民の皆様幸せのために。
私の4つの方針は、二期八年の実績を活かして、しっかりと努めさせていただきます。
子どもたちや孫に大きな負担とならない施策を考える、大切な時。
皆様と共に考え、皆様の声を行政に届けます。

福祉 健康・安全・安心へのまちづくり

1. 少子化対策に取り組み、若い世代の子育て支援
2. 高齢者の福祉サービスと安心して暮らせる環境づくり
3. 体の不自由な方への安全に暮らせる介護支援

環境 自然環境・住環境を考える

1. 災害対策への公助・共助の仕組みづくり
2. 地域の皆さんが考える環境の充実(公園利用・公民館利用・空き家利用)
3. 自然保護と都市化を考える

教育 学校教育・生涯教育の向上

1. 子どもたちの学力・体力の向上
2. 地域活動・生涯教育の充実
3. 子どもたちの居場所づくり(放課後児童クラブや地域で見守る仕組みづくり)

財政 入るを図りて、出るを制す

1. 商工業の小規模事業者や地域復興の支援(民間の力を活用する仕組みづくり)
2. 人口減少となる未来を考え、施設・道路・上下水道の整備
3. 未来に負担とならない無理無駄のない行政チェック



しょうた
庄田あきひと

瑞穂市議会議員選挙公報

この公報は、候補者から提出された掲載文を写真製版により印刷して作成したものです。

瑞穂市選挙管理委員会



鳥居
よしふみ

- ・女子力と若者力を活かす
- ・瑞穂市が変わる原動力
- ・待機児童の解消
- ・保育士の給与の増額と待遇改善
- ・下水道事業の見直し
- ・建設費310億円を介護医療福祉教育に
- ・小学校区毎にコミュニティセンターを
- ・助け合いの拠点に
- ・住宅耐震化への対策
- ・木造家屋の耐震工事助成限度額を115万円から150万円に増加
- ・議会の見える化
- ・動画中継の実施



しみず
清水おさむ

今次瑞穂市議会議員選挙において

『市民福祉の充実』

●子供から高齢者まで安心して暮らせる心豊かな町づくりを目指して

『教育の充実と子供の安全』

●保育園待機児童の解消、

●学童保育を含め、子育て環境の整備
●家庭・学校・地域社会が一体となった青少年健全育成。

『災害に強い町づくり』

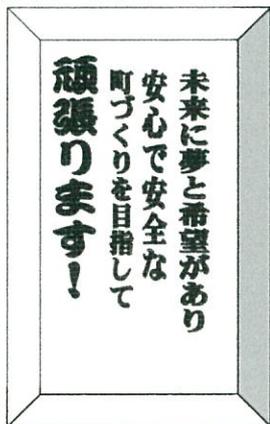
●河川の早急な治水対策
●地域の消防団との連携による自主防災組織の充実

『地域経済の活性化と都市計画』

●地元業者を優先に仕事確保
●企業誘致推進条例の制定と施行
●道路・上下水道等のインフラ整備の充実
●都市公園等地域の憩いの場を増設
●四つを柱に再度立候補させて頂きました。

『住民に何が必要か』を考えて議員活動を精一杯頑張る所存であります。

信頼・誠実・実行力!



未来のために。 私の考える未来を見据えた政策とは、

① 若い世代の定住対策

たとえば

通学路の整備、公園の整備、待機児童対策、学向上対策など、郷土が誇れる教育環境の充実を図り、朝日大学を核として地域貢献や人材育成、移住定住の情報提供、新たな雇用の創出から若い世代が瑞穂市に定着させる取り組みを構築します。

② 団塊の世代が75歳になる2025年対策

たとえば

地域包括ケアシステムの推進、自治会、民生委員、福祉協力員などボランティア、NPO法人等と連携した生活支援やシルバー人材センターを活用します。



③ まちづくり対策

たとえば

市民や地域コミュニティが主体的に関わり、今まで以上に多様な価値観を結びつけて協力関係を形成していきます。公共施設の整備は、自治体間の広域連携のもと下水道、駅前開発、新庁舎建設計画を、財政力を示して公共施設の再配置をする計画を提案します。



河村
かわむら たかひろ
孝弘

豊かに暮らせる“ふるさと”の実現。

我が志

これからの日本は、世界に類を見ない高齢化と人口減少社会に向かっています。瑞穂市の人口は、今後10年間は増えると言われていますが、その後減少に転じるとされています。人口が増えている今こそ、未来を見据えた政策を講じる時であります。

瑞穂の元気さらに前進!!そして実感!!

～10年先、20年先の瑞穂市のために～

もっと! 産業を活性化

- ▶ 企業誘致の推進と新たな雇用創出
- ▶ 富有柿のブランド力向上と6次産業化の促進

もっと! 人にやさしいまちへ

- ▶ 子育て世帯が働きやすい環境づくり
- ▶ 次世代を担う子ども達から人生の大先輩方まで、ともにふれあえる地域コミュニティづくり

もっと! 生命と財産を守るため

- ▶ 危険な通学路の解消
- ▶ 防災対策の推進(災害用備蓄の更なる強化)

もっと! “誇れるまち、瑞穂”に

- ▶ 住み慣れた地で安心して暮らせるまちづくり
- ▶ 誰もが、いつまでも“出番のある”まちづくり

杉原かつみは4つの **もっと!** をモットーに、皆さんとともに汗をかきます!



無所属
か杉原
かつみ

プロフィール
昭和21年 市内十七条生まれ
昭和44年 愛知大学法経学部経済学科卒業
平成14年 瑞穂商社(株)入社
民間企業経営計画、予算策定、経営分析等の業務に携わる
現在、農業(富有柿、イチゴ、稲作)に従事

瑞穂市議会議員選挙公報

この公報は、候補者から提出された掲載文を写真製版により印刷して作成したものです。

瑞穂市選挙管理委員会

安全・安心・安定の社会を実現します！



めざします！

- 安心して安全に暮らせる街づくり
- 行政・財政改革の推進
- 防犯・防災・災害に強い街づくり

プロフィール

● 生年月日/昭和35年1月12日 ● 学歴/岐阜市立岐阜商業高校 卒業 ● 出生地/岐阜県加茂郡 ● 期数/現2期
 ● 資格/防災士、建築物環境衛生管理技術者 ● 家族構成/妻・長男の3人家族 ● 趣味/映画鑑賞、剣道(三段)、献血



若井 ちひろ



広瀬とき男



広瀬 たけお

瑞穂市議会副議長

後世に 誇れる 街づくり

「住みたい街」「住んでよかった街」を目指し、全力を尽くして議員活動に取り組みます。

財政運営の確立

入るを量って出るを制す。後世に影響する借入金金を増やさない健全な財政運営を図ります。

防災体系の確立

自主防災組織の確立を目指し、更に自助・共助・公助の仕組みづくりに取り組みます。

教育の充実

心に「ゆとり」と「豊かさ」が生まれる、生涯を通じた教育の再生に取り組みます。

健康・予防の推進

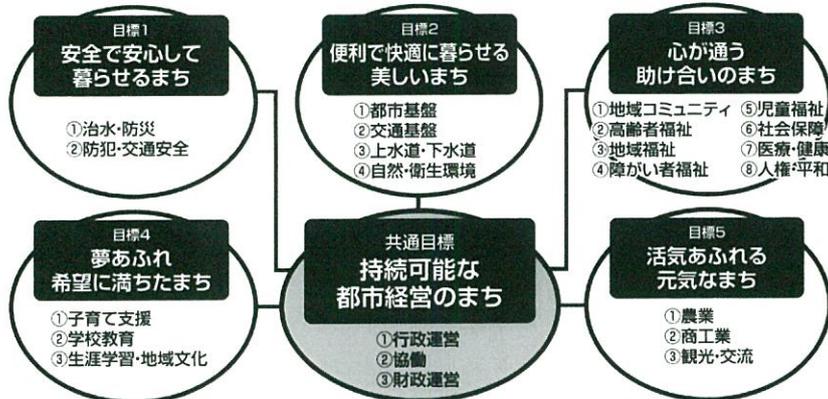
予防医療を推進し、早期発見・早期治療を目指し心身ともに健康で充実した生活づくりを図ります。

福祉の充実

地域コミュニティ活動を活発化し、日常生活、更に生涯を通じて安定した町づくりに努めます。

環境整備の促進

自然を生かしたインフラ整備により、人に優しい安全・安心な町づくりに努めます。



「誰もが未来を描けるまち瑞穂」を目指します!!

二期八年の実績をもとに住みたいまち、瑞穂市づくりに挑戦していきますので、よろしくご支援のほどお願い申し上げます。

プロフィール 昭和17年8月生(瑞穂市別府に生まれる) 昭和36年3月 興岐岐阜商業高等学校卒業 昭和40年3月 法政大学法学部(法律)卒業 昭和40年4月 第十八銀行入行 支店長、部長、取締役を歴任

平成9年6月 中央板紙株式会社取締役就任 経営再建に従事 平成12年6月 十六リース株式会社取締役就任 平成15年8月 社会福祉法人 深層会 事務局長、施設長を歴任 平成23年1月 豊橋裁判所 司法委員拝命

資格 宅地建物取引士取得 教員免許(高校・中学)取得 現 瑞穂中学校同窓会 副会長 元 瑞穂市新町 自治会長 他

経歴 監査委員 総務常任委員会 委員長 文教厚生常任委員会 委員長 産業建設常任委員会 委員長 他

1 [安心] [防災]

- 乳児から修学前の幼児までの健康づくりや子育て相談体制の充実。
- 防犯カメラ(穂積駅周辺・各小中学校の校内)、防犯灯・街路灯(主に通学路)の更なる設置。
- 災害時の減災重視型対策(情報伝達・避難場所)の整備。
- 災害時応援協定企業を更に増加させます。
- 地震・災害に備えたまちづくりの推進。(防災資機材・備蓄倉庫・給水施設の耐震化)

3 [生活基盤] [交流]

- 中山道の整備を図り、美江寺宿場まつりを観光資源としてPR。
- 国道21号線の6車線化による沿道サービスの利用促進。
- 郷土愛に満ちた和宮例祭・中山道宿場祭・汽車まつり・ふれあいフェスタの活動支援。
- まちづくり基本条例に基づき、市民が助け合える絆づくり及び市民と行政との協働に力を入れる施策。
- 大月運動公園の早期整備。

2 [教育]

- タブレットを利用した教育の検証と利用拡大。
- 南小学校校舎の整備。(大規模改修・トイレ洋式化)
- 3中学校教室空調機器の整備。(穂積中学校・穂積北中学校・東南中学校)

4 [高齢者福祉]

- 地域包括ケアシステム構築の推進。
- 日常生活支援サービスの充実。
- 認知症相談体制の整備、介護予防・日常生活、総合事業の推進。
- 緊急通報体制支援事業の推進。

現 瑞穂市議会議員 平成26年6月5日~平成27年6月

現 総務委員会委員長

現 下水道推進特別委員会委員長



若園 ぞうろう

瑞穂市議会議員

瑞穂市議会議員選挙公報

この公報は、候補者から提出された掲載文を写真製版により印刷して作成したものです。

瑞穂市選挙管理委員会

プロフィール

昭和38年11月生まれ(穂積小・穂積中卒業)
 昭和57年 岐阜県立岐山高等学校卒
 昭和61年 信州大学工学部卒業
 昭和61年 イビデン株式会社入社
 平成元年 今木柁柳株式会社入社
 平成6年 今木柁柳株式会社 代表取締役就任

【これまでの地域活動(元職)】

穂積小学校 PTA会長
 穂積中学校 PTA会長
 瑞穂市PTA連合会 会長
 岐阜県PTA連合会 研究大会実行委員長
 瑞穂市男女共同参画推進審議会 委員
 瑞穂市行政改革推進委員会 副会長
 瑞穂市青少年育成推進員
 少年補導員



住みたいまち 住みつけたいまち

- ・快適で人にやさしいまち
- ・地域防災力の強いまち
- ・共働き・子育てしやすいまち
- ・高齢者・障がい者にやさしいまち

まち

ひと

次代を担う子どもは宝物 現役世代は地域の活力源 高齢者は知識と技能の知恵袋

- ・生きる力を育む教育支援
- ・個性や可能性を引き出し伸ばす少人数学級、特別支援学級の充実
- ・子どもから高齢者、誰もが活躍できる機会づくり

しごと

地元を支え 地域を元気に

- ・雇用の場の確保、市内企業の発展
企業誘致の促進
- ・高齢者・障がい者・若年者の雇用と
就職支援
- ・6次産業化の推進
- ・高齢者・障がい者にやさしいまち

皆様の『想いをかたち』に
 自助・共助・公助の連携と協働で
 活気あふれる未来のまちづくり！

瑞穂市の抱える問題や課題を皆様とともに一緒に考え
 世の傍観者、見物人、批判するだけの評論家ではなく
 常に『当事者意識』を持ち、皆様と協力して解決して
 まいります。

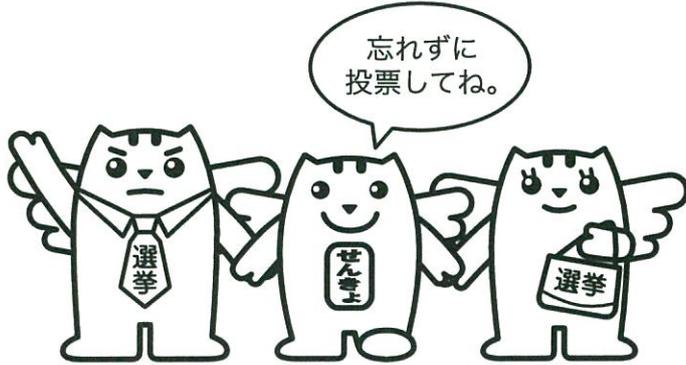


いまき
 けいいちろう
今木
啓一郎

瑞穂市議会議員選挙

～市政にあなたの1票を～

4月17日(日)は、瑞穂市議会議員選挙の投票日です。瑞穂市の未来のために、必ず選挙に出かけましょう。

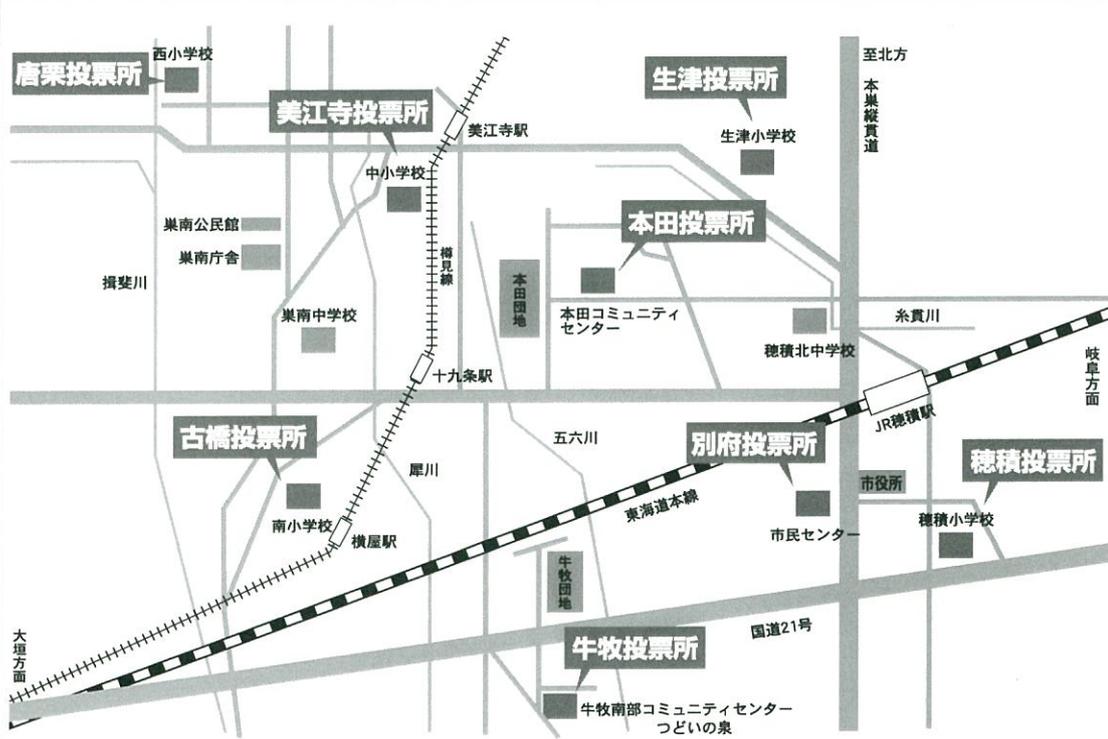


投票日時

4/17日

午前7時から
午後8時まで

投票所の場所



※なお、投票日に都合が
 悪い場合は、期日前投
 票をご利用ください。

○瑞穂市役所第2庁舎
 期日前投票所
 4月11日(月)から
 16日(土)まで
 (午前8時30分から
 午後8時まで)